

芦屋港レジャー港化の進捗状況・今後の事業展開

▷お問い合わせ 芦屋港活性化推進室 (☎223-3550)

係留施設・魚釣施設の整備状況

係留施設・魚釣施設の令和8年度開業に向けて、工事が進められています。魚釣施設ではブロック設置工事が終わり、今後転落防止柵などを設置します。また、係留施設ではボートを係留する栈橋などの工事を行っています。なお、係留船募集時期や施設使用料を含めた詳細な運用方法は現在検討中です。開業時期を含め詳細が決まり次第、広報あしやでお知らせします。



▽魚釣施設築造工事の様子



砂像屋内展示施設の建築取り止めに伴う再検討

芦屋港活性化基本計画に基づき進めていた砂像屋内展示施設の建築が、令和5年度に取り止めになったことに伴い、活用方法を再検討することになりました。

協議の結果、砂像屋内展示施設の建築取り止めエリアは、複合施設を予定しているエリアとともに、民間活力の導入を検討することになりました。民間事業者のノウハウを生かした賑わい創出を効果的に行うため、令和7年度に当該エリアの利活用方針などを整理し、民間事業者の詳細な意向調査などを行う予定です。調査・検討結果など今後の進捗状況は広報あしやでお知らせします。

今後のスケジュール(令和7年1月時点)

施設名 / 年度	令和7年度	令和8年度
係留施設・魚釣施設・ 駐車場(管理棟・トイレ含む)・ プロムナードの一部	工事	開業準備 開業
民間活力導入予定エリア (複合施設・駐車場・砂像屋内 展示施設建築取り止めエリア)	官民連携導入 可能性調査	事業者募集 (令和7年度の検討結果による※1)

※1 令和7年度の調査・検討結果により、その後の設計や工事などのスケジュールが決まります。

2025年芦屋町ブランド金賞・審査員特別賞決定

▷問い合わせ 商工観光係 (☎223-3542)

芦屋町の豊かな自然や文化などに育まれてきたもの、町内事業者により生産、製造または販売されているものとして芦屋町ブランドに認定されたものの中から、特に優れたものを金賞・審査員特別賞に決定しました。



芦屋町認定品
ホームページ

2025年	金賞	審査員特別賞	
商品名	パルセイユ 芦屋町の旨み粗塩	赤紫蘇ジュース	きみしゃんいりこ
事業所	パルセイユ株式会社	あしやんぷりん	有限会社ナラティブ

芦屋町ブランド認定品は、町のホームページに掲載しているほか、役場産業観光課、芦屋町商工会、芦屋町観光協会に設置しているカタログに掲載しています。また、各種イベント出品やふるさと納税返礼品への追加などを行い、各方面にその魅力を発信していきます。



差別をなくすために 第477号

芦屋町人権・同和教育研究協議会

▷問い合わせ 社会教育係 (☎223-3546)



同性愛について

芦屋中学校2年 ^{たかど}高戸 ^{かほ}加帆

「彼氏できた？」この質問は日常会話でよく耳にする質問だと思います。しかし、このなにげない質問で傷ついてしまう人もいます。

最近私は、同性愛をテーマにした映画を見ました。主人公は、レズビアンでありながら誰にもそのことを言えず、ずっと苦しんでいました。レズビアンとは、女性同性愛者を意味していてLGBTQに含まれています。私は、LGBTQについて学校で講演があったり、本を読んだことがあったりしたので理解はあるつもりでした。でも、この映画の主人公がどうして周りの人に言うのが怖いのか、言う必要があるのかが分かりませんでした。そんな時、偶然同性愛者の方取材したテレビ番組を見ました。その方は友だちと話していて恋愛の話になった時、いつも息の詰まるような思いをしていたそうです。それで自分が同性愛者だということを親や友だちに言おうとしたけど、周りの見る目が変わってしまいそうで怖くて言えなかったそうです。私は、この話を聞いて

今まで得た知識は、ただの一面に過ぎないんだなと思いました。私も無意識に誰かを傷つけ、本音を言えない環境を作っていたかもしれないと思いました。だから言葉は、慎重に使わないといけなないと改めて実感しました。

学校やメディアでは多様な性や生き方が尊重されていて、若い世代を中心に理解が広がっています。しかし、日本ではまだ法律上での同性婚は認められていません。そこで日本は多様性を受け入れ、互いを尊重し合える社会を築く必要があると思います。まずは子どもだけでなく、大人も含めて一人一人がLGBTQについて理解や共感を深めることが重要だと思います。この考えが広がれば、LGBTQの人が安心して自分らしく生きられる社会の実現につながると思います。

※この記事は、町内の小中学生が「人権」をテーマに作成した作文で、提出された作文の中から芦屋町人権・同和教育研究協議会が選考したものを掲載しています。